学校番号	1011

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	「新編古典探究」（古文編）　「新編古典探究」（漢文編）　大修館書店						
副教材等	九訂版　読解を大切にする体系古典文法（数研出版）四訂版　読解をたいせつにする体系古典文法準拠ノート（数研出版）イラストとシーンでおぼえる Look@古典単語 337 増補版（京都書房）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

四年制大学文系の進学を目指し、「古文」「漢文」を学習します。
1 年次で学習した内容を踏まえて更なる専門的な「古文」「漢文」の文法や句法を学習していきます。
また多くの文章を読解していきます。

2　学習の到達目標

・様々な文法や句法の知識を身につけさせ、丁寧で正確な読解ができる能力を育む。
・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して的確に理解し表現する能力を育む。
・当時の人々の習慣やものの考え方、捉え方に興味を持ち、進んで古典の世界に触れようとする態度を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようになる。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	文法:動詞の活用、助動詞 ［教材］体系古典文法、準拠ノート	a:読解に必要な文法の知識を身につけている。 b[　読　]:身につけた知識を基に文章の意味を正確に捉えることができる。 c:さまざまな文法の習得に向けて工夫して定着させようとしている。	小テスト 定期考査	ノート ワーク 定期考査	提出物 態度
	随筆を味わう ［教材］「花は盛りに」、「安元の大火」	a:読解に必要な表現や知識を身につけている。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、文章を味わいながら読むことできる。 c:現代との共通点や差異を見出そうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度
2	歌物語を楽しむ ［教材］「初冠」、「をばすて」	a:読解に必要な表現や知識を身につけている。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、文章を味わいながら読むことできる。 c:現代との共通点や差異を見出そうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度
	文法:助詞、敬語表現 ［教材］体系古典文法、準拠ノート	a:読解に必要な文法の知識を身につけている。 b[　読　]::身につけた知識を基に文章の意味を正確に捉えることができる。 c:さまざまな文法の習得に向けて工夫して定着させようとしている。	小テスト 定期考査	ノート ワーク 定期考査	提出物 態度
	作り物語を読む ［教材］「かぐや姫の昇天」	a:読解に必要な表現や知識を身につけている。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、文章を味わいながら読むことできる。 c:現代との共通点や差異を見出そうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度
	作り物語を読む ［教材］「若紫との出会い」	a:読解に必要な表現や知識を身につけている。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて、文章を味わいながら読むことできる。 c:現代との共通点や差異を見出そうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度
3	文法:漢文の文法 ［教材］体系古典文法、準拠ノート	a:読解に必要な文法の知識を身につけている。 b[　読　]:身につけた知識を基に文章の意味を正確に捉えることができる。 c:さまざまな文法の習得に向けて工夫して定着させようとしている。	小テスト 定期考査	ノート ワーク 定期考査	提出物 態度
	史記・寓話を読む ［教材］「鴻門の会」、「塞翁馬」	a:読解に必要な表現や知識を身につけている。 b[　読　]:身につけた知識を基に文章の意味を正確に捉えることができる。 c:現代との共通点や差異を見出そうとしている。	ノート 定期考査	ノート 定期考査	提出物 態度

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　0　　）時間

・書くこと　　…　（　　０　　）時間
・読むこと　　…　（　　７０　　）時間